

企業組織目標管理シート（重点目標）

問合せ先 事務局 総務係 025-386-9111

年度	平成31年度
組織名	新潟東港地域水道用水供給企業団
組織の目的	水道用水供給事業の適切な運営とともに、効率的で透明性のある経営を推進し、安全・安心な水の安定供給を継続的にを行い、受水団体及び当該地域住民から信頼される水道を目指します。

当初予算（千円）		当初人員（人）		作成日	2019/4/1
【収入】	1,215,330	【正職員】	13	修正日	
【支出】	1,268,669	【その他】	27	評価日	

No.	重点	視点	目 標	指 標					参考・補足	主な事業等	目標達成状況 未達成理由等	評価
				項 目	H28実績	H29実績	H30実績	H31目標				
1	1	受水 団体	水道ビジョンを果たすための「ダブルアクション」の実践を基本として企業団施設の維持管理・更新を適切かつ効果的に実施するとともに、施設の耐震化を図り、事故・災害に強い水道の構築を進めます。また、弾力的な運転管理により、24時間継続した安定供給を行います。	浄水場施設耐震化率 (%)	40.9	40.9	45.5	50.0	H30=10/22 H31=11/22	<ul style="list-style-type: none"> 監視制御装置更新工事 一系浄水池躯体耐震化工事 一系1号次でん池流出部連絡管耐震化工事 無停電電源装置更新工事 排水池機械設備更新設計業務委託 活性炭注入設備更新設計業務委託 		
				調整池施設耐震化率 (%)	30.8	30.8	30.8	30.8	H30=4/13 H31=4/13			
				浄水場事故による断水件数 (回)	0	0	0	0	<ul style="list-style-type: none"> 危機事象対応マニュアル 水安全計画 			
2	2	受水 団体	水質検査結果の信頼性を確保するために水道水質検査優良試験所規範(水道GLP)の堅持と更なる検査技能の向上に努めます。 また、水質異常対策計画等に基づき重点項目を定め、その項目が独自目標内に収まるように管理します。	厚労省外部精度管理結果Zスコア±2以内 (目標達成率:100%)	100.0	100.0	100.0	100.0	—	<ul style="list-style-type: none"> 外部研修会参加と内部研修実施 水道GLPの運用 検査精度向上に係る各種調査を実施 厚労省外部精度管理参加 水質検査計画、水質異常対策計画作成 重点項目を目標値を定め管理 臭気度試験の強化 		
				重点項目(トリハロメタン・農薬・臭気強度・カビ臭・非イオン界面活性剤等)を管理 (目標達成率:100%)	100.0	100.0	100.0	100.0	—			
3	3	財務	起債借入額を制限し、起債残高の著しい増加を抑制します。 事務事業の見直しと経費削減などの取り組みを進め、利益の安定確保につなげます。 施設の更新・耐震化事業に当たっては、既存の一般会計からの出資債制度を最大限活用するなどして、財源の確保を図ります。	給水収益に対する企業債未償還残高の割合 (%)	197.5	183.7	170.9	179.7	—	<ul style="list-style-type: none"> 対象事業費の絞り込みと長期借入額の縮減 工事費等コスト縮減 出資等既存制度の活用 事務事業の見直し、経費削減 		
				資金不足比率 (%)	△ 202.5	△ 223.9	△ 251.9	△ 250.0	H32年度までの中期財政計画に基づく			
4	4	人材	水道用水供給事業に必要な知識や技術の取得・継承を目的に、外部研修機会の積極的活用並びに内部研修の充実を図ります。また異常時の迅速な対応のため、危機管理を想定した訓練を実施します。	外部研修時間 (時間)	19.8	9.1	15.0	16.0	外部研修の積極活用	<ul style="list-style-type: none"> 若年者の資格取得等研修への積極参加 内部研修の継続 危機事象対応マニュアルに応じた対応訓練 		
				内部研修時間 (時間)	7.5	10.9	10.0	11.0	内部研修の充実			
				訓練実施回数 (回)	0	0	1	1				
5	5	業務	水道工事の建設副産物の再利用に努め、地球環境保全に配慮した水道事業運営を進めます。 給与会計等システムの安定稼働に努め、業務時間の短縮を図ります。	再生路盤材使用率 (%)	100.0	100.0	—	100.0	再生クラッシャーラン砕石 RC-40	<ul style="list-style-type: none"> 再生材の継続的な使用 マニュアルの作成及び職員の習熟 ホームページリニューアル 		
				年間一人当たり時間外勤務数(総務係職員)	45.0	75.0	32.0	42.0	—			

取り組みについて（目標設定・ウェイト付けの考え方など）

- 水道ビジョンの実践のため、マスタープラン2011（2014見直し版）に基づく設備の更新や施設の耐震化を推進します。
- 安全な水供給のための適正な維持管理を引き続き実践します。
- 安全、安心、安定な水道用水の供給を目的とする水安全計画を着実に実行するとともに異常時対応訓練により、非常事態での迅速な体制を整えます。
- 財政基盤強化のために新規起債の制限と利益の確保に努めます。
- 人材の育成と技術の継承を多様で豊富な外部研修及び内部研修等により図ります。

取り組みの結果について（評価を踏まえた課題分析・方向性など）

--